

あいら

2024

第38号



病院機能評価認定

医療被ばく低減施設認定

整形外科

脳神経外科

リハビリテーション技術課

地域医療連携室

病院機能評価（3rdG：Ver.3.0）一般病院2認定



「病院機能評価とは」

医療機関が質の高い医療サービスを提供していくための支援を行うことを目的とし、日本国内の医療機関を対象に、組織全体の運営管理および提供される医療について、公益財団法人日本医療機能評価機構が中立的、科学的、専門的な見地から第三者評価を行う仕組みです。

当院は、第三者評価として公益財団法人日本医療機能評価機構による審査を受審し、2024年4月5日付けで病院機能評価認定を受けました。

今後も24時間365日、質の高い医療を提供し、皆様に、安心、信頼、満足していただける病院をめざし、日々努力してまいります。

- 認定期間：2024年4月5日～2029年4月4日
- 交付日：2024年4月5日（初回認定）



医療被ばく低減施設認定



CT室



心血管造影室

当院は今年2月に【医療被ばく低減施設認定】を更新しました。【医療被ばく低減施設】とは、「安心できる放射線診療」を患者様へ提供するため（公社）日本診療放射線技師会が認定した施設のことです。新病院になって初めての更新となります。新旧全ての装置に対して被ばく線量の調査を再度行い、更なる被ばく低減に努めました。今後も市民の皆様へ安全・安心な放射線診療を提供するため、職員一丸となって医療被ばく低減に努めてまいります。

放射線技術課

- 認定期間：2024年2月1日～2029年1月31日
- 交付日：2024年2月1日（更新）

整形外科

関節外科（変形性股関節症・変形性膝関節症 など）

2018年12月移転の新病院にバイオクリーンルームが新設され、2021年4月から関節外科を専門とする医師が3名となり、それを機会に関節疾患に対する手術を始めました。当院がある八幡地区は高齢化率が高いため、変形性股・膝関節に対する、関節温存手術（寛骨臼回転骨切り術、高位脛骨骨切り術）や人工関節置換術が主な手術となります。人工股関節置換術は、前外側アプローチによる最小侵襲手術（MIS）を行っており、このアプローチは脱臼が少なく、筋肉を切らず早期回復が見込まれるので、高齢者の生活復帰に特に有効と考えています。また、軽度の変形性膝関節症の場合は、単顆人工関節置換術を行います。また、麻酔科医の協力のもと、術後の痛みをできるだけ減らすよう努めています。



手外科（橈骨遠位端骨折・手の外傷治療・リウマチ手の機能再建 など）

「手外科」とは、上肢の外傷（骨折や関節脱臼、腱・神経損傷など）や運動器疾患に対する機能再建を行い、動く手、使える手を取り戻すための専門性の高い分野です。手は小さな容積の中に腱・神経・血管など実に多くの組織が詰まっています。これらの組織一つ一つが重要な役割を担っているという解剖学的な特殊性を有しています。手外科では、それぞれの組織を解剖学的に再建することに加えて、これらの運動の調和を考えながら手術・リハビリテーションを行う必要があります。緻密な計画性や繊細な手術手技が要求されます。橈骨遠位端骨折や手指・手根骨骨折などの手の外傷治療に加え、リウマチ手の機能再建、キーンベック病などの手根骨壊死、母指CM関節症などの変形性関節症、肘部管症候群や手根管症候群などの絞扼性末梢神経障害、腱鞘炎、デュピュイトラン拘縮、良性の骨軟部腫瘍など幅広い手術を行います。



（左上から）

栗之丸 直朗（整形外科部長）

越智 宣彰（整形外科部長）

大久保 友貴（整形外科副部長）

（左下から）

岡部 聡（副院長）

目貫 邦隆（整形外科主任部長）

片側顔面痙攣・三叉神経痛

片側顔面痙攣や三叉神経痛という疾患をご存知でしょうか。脳卒中のように生命を脅かす疾患ではありませんが、生活の質に非常に大きな影響を及ぼす疾患です。いずれも、頭蓋内で神経を血管が圧迫することによって発症する疾患です。症状から、初めはどの診療科を受診すべきか悩まれる方や、診断がつかずに長期間悩まれる方も度々見受けられます。当科では診断と治療に積極的に取り組んでいます。下記の症状でお困りの方はお気軽に当科へご相談ください。

◆片側顔面痙攣とは

片側顔面痙攣は多くの場合、片側の目の周囲(特に下の瞼)のピクつきから始まります。次第に症状の頻度が増えたり、同じ側の広い範囲の顔の筋肉が意思に反してピクピクするようになります。症状が強くなると一時的に目が開きにくくなるなどの症状が出て、日常生活に支障をきたす場合があります。

◆三叉神経痛とは

三叉神経痛は洗顔や髭剃り、化粧、歯磨きをする際、または食事の際などに顔面の片側に突然起こる鋭い痛み(電撃痛)を特徴とします。症状が強いと食事や歯磨きが難しくなるなど、日常生活に大きな支障となることがあります。なかには、強い歯痛や歯茎の痛みで発症され、齲歯(虫歯)と思われる方もいらっしゃいます。

◆診断と治療

まずは症状に関する詳しい問診と診察、MRI撮影が必要となります。片側顔面痙攣でお困りの場合、まずはボトックス療法(一定期間筋肉の働きを抑える成分を顔の筋肉に注射する方法)をお奨めしています。また三叉神経痛の場合は内服薬による疼痛管理を行います。日常生活に支障があるほど症状が強いにもかかわらず、上記の治療でもコントロールが難しい場合は手術による根治治療を提案しています。

神経血管減圧術(Jannetta手術)

神経を圧迫している血管(主に動脈)を手術によって移動させ、神経の圧迫を解除することで、80~90%の患者さんは症状が改善します。日常生活に支障がある場合や、他の治療では効果が乏しい場合は手術適応になります。当院では、できるだけ小さい皮膚切開と開頭で手術を行い、患者さんが早期に退院・社会復帰できるように取り組んでいます。

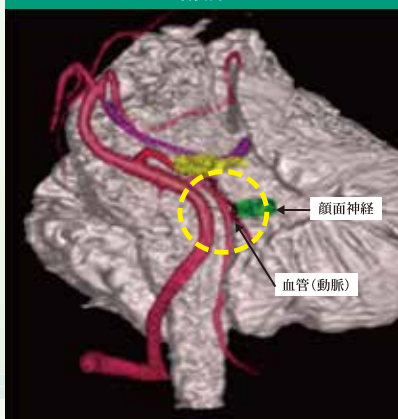
左顔面痙攣の手術(皮膚切開の一例)



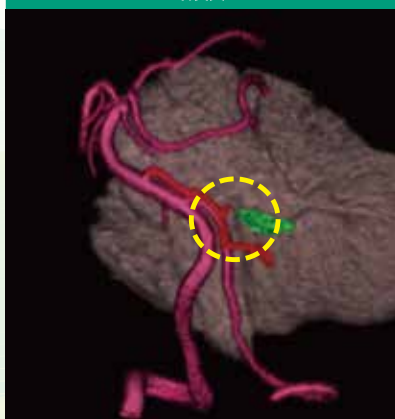
左顔面痙攣の手術所見の一例



術前



術後



術前後のMRIから構成した画像。緑の構造物が顔面神経。
血管による顔面神経の圧迫が手術によって解除されていることが確認出来ます。



高松 聖史郎
(脳神経外科主任部長)

リハビリテーション技術課

理学療法士長 須崎 省二

私が八幡病院に異動になったのが平成11年の4月でした。早いものでもう25年経ちます。始めは理学療法士が数名しかいませんでしたが、リハビリテーションの必要性も年々高まり、新病院移転を機にリハビリテーション室も広くなりスタッフも徐々に増えてきています。

地域を支える救急病院の職員として、我々リハビリ課はより一層チーム医療を進めていかなければなりません。「八幡病院でリハビリをして元気になって良かった。」と思って頂けるよう今後もスタッフ一同、日々努力していきたいと思います。

作業療法士長 比嘉 敏彦

4月より市立八幡病院作業療法士長となりました、比嘉敏彦と申します。当院リハビリ課は「病棟専従配置」により、より早期からの患者介入に取り組んでおりますが、6月よりスタッフ配置数を増員。療養場面での生活動作を評価訓練することで、自立度の維持向上が図れるよう取り組んでいます。作業療法士としては、より一層病棟での介入に尽力し、患者様が少しでも元の生活に戻れるよう努めて参ります。今後とも宜しくお願いします。

■資格認定者

3学会合同呼吸療法認定士	PT 5名、OT 2名
心臓リハビリテーション指導士	PT 2名
がんのリハビリテーション研修終了	PT 10名、OT 6名、ST 2名
介護支援専門員(ケアマネジャー)	PT 3名、OT 1名
認定理学療法士(運動器)	PT 1名
A-ONE 認定評価者	OT 1名
失語症向け意思疎通支援者	ST 1名
福祉住環境コーディネーター2級	OT 2名
骨粗しょう症リハビリマネージャー	OT 2名
精密知覚機能検査講習受講者	OT 2名
医療安全管理者養成講座終了者	PT 1名



地域医療連携室のご紹介

地域医療連携 室長 木戸川 秀生

2022年より地域医療連携室長を拝命し、今年度で3年目を迎えることとなりました。コロナ禍も一段落し、徐々に以前の状態へと戻り始めているところかと存じます。八幡病院は救命救急センターを併設した三次救急医療機関として、また地域医療支援病院として、今後も近隣病院様からの依頼を断ることなく、迅速かつ適切な対応を心がけ、地域医療連携に貢献してまいります。

地域医療機関の皆様には、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

地域医療連携 推進担当課長 松嶋 久美子

平素より地域医療連携室に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年4月に地域医療連携推進担当課長に就任し1年が経過いたしました。

今年の4月に病院機能評価（3rdG：Ver.3.0）一般病院2認定を頂き、急性期医療を担う地域医療支援病院として地域の皆様に貢献できるよう、「病診・病病連携」を積極的に進めてまいります。また地域の医療機関・施設との連携を図り、安心・信頼できる医療を適切に提供するための窓口として地域医療連携室は「顔の見える連携」を心がけてまいります。今後とも皆様方よりご指導とご支援の程よろしくお願い申し上げます。

TEL：0120-41-6565（地域医療連携室直通）

FAX：093-662-1909（地域医療連携室直通）

地域医療連携室内に「前方支援」「後方支援」「患者支援」の3部門を設置しており、各部門の担当者が迅速に「連携」や「支援」が行えるように体制を整えています。



外来診療担当医表

*非常勤医師

令和6年7月1日現在

科 名		月		火		水		木		金		備考		
内 科	呼吸器	午前	(※1)森 雄亮 *茂見 紗喜	遠藤 美有 *前田 幸則	森 雄亮 *森本 俊規	久保 直登 *赤池 幸歌	森 雄亮 *磯嶋 佑	(※1)予約のみ診療 (※2)第2週のみ診療 (※3)13:30～17:00まで 診療 (※4)紹介・初診患者は 原則要予約						
	消化器		*篠原 暢彦	*南 創太	*吉富 健悟	*久米井 伸介	*秀島 宏典							
	超音波検査外来		*馬場 三男	-	-	-	-							
	神経		-	末永 章人	-	-	末永 章人							
	甲状腺		*佐藤 薫	-	-	-	-							
	腎臓		宮崎 三枝子	宮崎 三枝子	-	宮崎 三枝子	-							
	膠原病		-	-	-	-	(※4)*中山田 真吾							
	消化器内視鏡検査(※3)		午後	-	-	*上田 剛	*大江 晋司	-						
循環器 内 科	循環器全般	午前	中村 圭吾	岩垣 端礼	津田 有輝	*大鶴 亘	津田 有輝	(※1)9:00～12:00まで 診療 (※1)第1・3週のみ診療						
	専門外来		(※1) ペースメーカー	-	-	-	-	-						
小児総合医療センター		午前	高野 健一 今村 徳夫 長嶺 伸治 藤崎 徹	天本 正乃 佐藤 哲司 富田 一郎 石橋 紳作	天本 正乃 石橋 紳作 八坂 龍広 森吉 研輔	安井 昌博 今村 徳夫 池田 妙 中野 慎也	天本 正乃 高野 健一 石橋 紳作 富田 一郎							
			発達障害(※1)	-	村上 知恵	-	村上 知恵	-	(※1)13:00～16:00まで 診療【予約制】					
			遺伝・代謝	-	-	-	-	(※2)福井 香織	(※2)第3週以外診療					
			神経・てんかん(※1)	-	-	-	池田 妙	-	(※3)*松石豊次郎	(※3)隔月・第3週のみ診療				
			夜尿症(※1)	今村 徳夫	-	-	-	今村 徳夫	-	(※5)第1,3,5週のみ診療				
			内分泌(※1)	-	-	-	富田 一郎 (※4)*齋藤 玲子	-	-	(※6)第3週のみ診療				
			腎(※1)	-	-	-	中野 慎也 (※3)*田中 征治	-	-	(※7)第1,2,4,5週のみ診療				
			消化器・肝臓(※1)	午後	(※6)水落 建輝	-	-	-	-					
			アレルギー(※1)	小野 佳代 沖 剛 (※7)中野 珠菜	-	-	-	小野 佳代 沖 剛	小野 佳代 (※4)沖 剛 (※5)中野 珠菜					
			血液(※1)	(※5)佐藤 哲司	-	-	-	佐藤 哲司	-					
			血液・腫瘍(※1)	-	-	-	安井 昌博 稲垣 二郎 松石 登志哉	-	-					
			免疫・膠原病	午前	-	-	-	*神園 淳司 (※5)松石登志哉 (※4)*西小森隆太	-					
			小児循環器	午前 午後	- -	*籠手田 雄介	- -	- -	- (※1)富田 芳江	長嶺 伸治				
外 科	一般外科	午前	野口 純也 上原 智仁	金野 剛	山吉 隆友 上原 智仁	沖本 隆司	伊藤 重彦 山吉 隆友 又吉 信貴	(※1)14:00～17:00まで 診療【予約制】						
	消化器・肝臓外科		岡本 好司	木戸川 秀生	岡本 好司	木戸川 秀生	野口 純也	(※2)「乳がん二次検診」は 月曜日のみ【予約制】						
	呼吸器外科		-	井上 征雄	-	-	-	⇒ 予約：地域医療連携室へ ご連絡ください。						
	小児外科		新山 新	新山 新	-	新山 新	-							
	乳腺外科(※1)	午後	(※2)*田上 貴之	井上 征雄	-	-	-							
整形外科	午前	岡部 聡 栗之丸 直朗	目貫 邦隆 越智 宣彰	栗之丸 直朗 (※2)大久保 友貴	岡部 聡 越智 宣彰	目貫 邦隆 大久保 友貴	(※1)第4週(13:30～16:30)のみ診療 (※2)第1,3,5週のみ診療 (※3)第2,4週のみ診療							
	午後	-	(※1)酒井 昭典	(※3)池田 直史	-	-								
形成外科	午前	宗 雅 西野 優実	田崎 幸博 浅部 浩明	宗 雅 浅部 浩明	西野 優実	田崎 幸博 浅部 浩明								
	口唇裂・口蓋裂外来	-	-	-	田崎 幸博	-								
脳神経外科		午前	高松 聖史郎 浦勇 春佳	(※1)*越智 章 (※1)*非常勤医師	(※1)*非常勤医師	高松 聖史郎 浦勇 春佳	高松 聖史郎 (※1)*非常勤医師	(※1)9:00～11:00まで 診療						
皮膚科	新患担当	午前	鶴田 紀子	鶴田 紀子	(※1)村尾 玲 (※2)古河 裕紀子	古河 裕紀子	鶴田 紀子	(※1)第1,3,5週のみ診療 (※2)第2,4週のみ診療						
	再診担当	午前	古河 裕紀子	古河 裕紀子	(※1)村尾 玲 (※2)古河 裕紀子	鶴田 紀子	村尾 玲							
泌尿器科		午前	松本 博臣	渡邊 舟貴	松本 博臣	渡邊 舟貴	松本 博臣							
婦人科		午前	今福 雅子	今福 雅子	今福 雅子	今福 雅子	今福 雅子							
眼科		午前	板家 佳子	(※1)板家 佳子	板家 佳子	板家 佳子	板家 佳子	(※1)予約のみ診療						
耳鼻咽喉科		午前	麻生 裕明	麻生 裕明	麻生 裕明	麻生 裕明	麻生 裕明							
精神科		午前	石井 浩喜	石井 浩喜	石井 浩喜	石井 浩喜	石井 浩喜	(※1)14:00～16:00まで 診療【予約制】						
もの忘れ外来		午後	-	-	(※1)白石 康子 (※1)石井 浩喜	-	-							
歯科		午前	渡辺 幸嗣	渡辺 幸嗣	渡辺 幸嗣	渡辺 幸嗣	渡辺 幸嗣							
ペインクリニック		午前	(※1)金色 正広	-	-	金色 正広	-	(※1)予約のみ診療						

※ 新患受付時間 午前8:00～11:00(一部診療科を除く)
急患については、この限りではありません。
※ 学会等により休診及び代診となることがあります。

※ 個人からのお問い合わせは、代表番号【093-662-6565】へお願いします。
※ 新患の方は、かかりつけ医または最寄の病院からの「紹介状」をお持ちください。
紹介状がない場合は「選定療養費(7,700円 税込)」をご負担いただきます。

患者さんのご紹介やお問い合わせなどは地域医療連携室をご利用下さい。

TEL 0120-41-6565 (地域医療連携室直通) FAX 093-662-1909 (地域医療連携室専用)

八幡病院
QRコード
こちら➡



八幡病院
Instagram
こちら➡



地方独立行政法人 北九州市立病院機構

北九州市立八幡病院

<https://www.kitakyu-cho.jp/yahata/>

〒805-8534 北九州市八幡東区尾倉2丁目6番2号
TEL (代表) 093-662-6565 FAX 093-662-1796
(小児救急センター: 093-662-1759)

ACCESS

JR鹿児島本線：JR八幡駅から南へ徒歩9分
西鉄バス：「市立八幡病院」病院敷地内
「八幡駅入口第一・第二」から徒歩6分



八幡病院広報誌「さらくら」
第38号

2024年8月発行

発行・編集：八幡病院広報委員会

印刷：(株)ゼプロス TEL 093-616-9385